

TRANSFORMABLE-REMOTE-I/O
MASTER-MODULE ADX 85-ADP

ADIOX-MK

MULTIFUNCTION-I/O-X2
TRANSFORMABLE REMOTE I/O
MASTER-MODULE
ADX 85-ADP
USER MANUAL
UPDATE 2010-9-11

SAYA INC.

目次

1.概要	3
2.基本仕様	4
3.インターフェース仕様	4
3.1 コネクター一覧	4
3.2 接続方法	4
3.3 デジタル入力のスイッチング	4
3.4 デジタル出力のスイッチング	4
3.5 アナログ出力のスイッチング	4
3.6 設定	4
4.出荷検査	5
5.注意点 その他	5
5.1 一般禁止事項	5
5.2 本仕様書の扱い	5
5.3 長期の保存	5
5.4 総合信頼性試験等	5
5.5 工業所有権、著作権	5
5.6 用途	5

製品を安全にお使いいただくために

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。正しく使用するために必ずお読みになり、内容を良く理解された上でお使いください。

本製品は、予告なく仕様変更を行う場合があります。

本製品をご使用になるには、コンピュータ、ハードウェア、ソフトウェア、計測の知識が必要です。

本製品は、静電気に弱いので、プリント基板の配線部分や、電子部品を触らないよう、ご注意ください。
ボードを持つ場合、基板の板端を持って下さい。

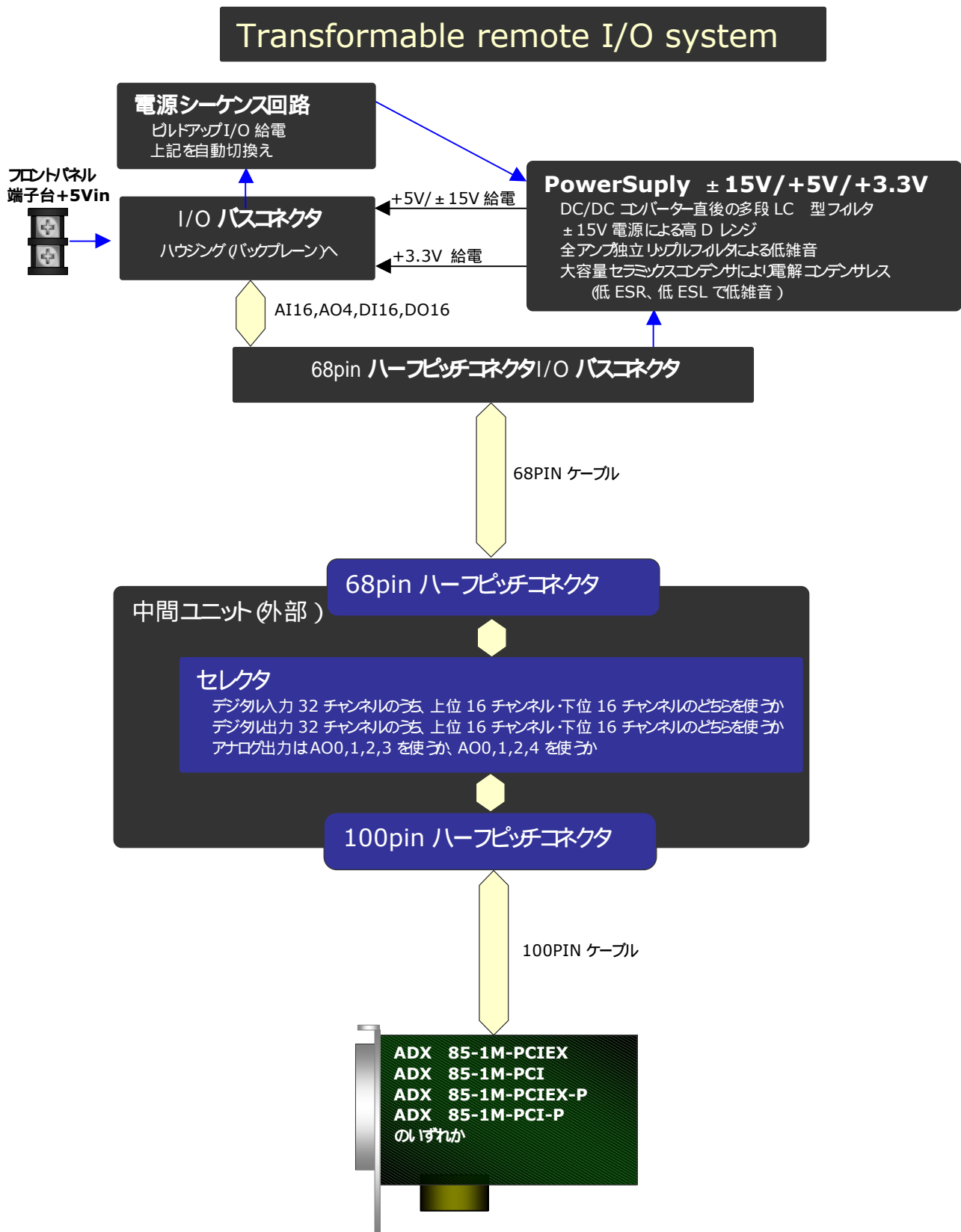
本仕様書に沿って、正しい使い方をなさして下さい。高温、多湿、結露、静電気、腐食性ガス、導電性の粉塵、振動、基板へのストレス、衝撃、過電圧、逆電圧、短絡、出力端子の過負荷や出力同士のショート、強電界、強磁界など、電子機器にとって有害な環境での使用を避けて下さい。

本製品を輸送機器(自動車、列車、船舶等)、交通信号制御、防災、防犯設備、航空機、宇宙機器、潜水艦、海底中継機器、原子力発電所、軍事機器、人命に直接関わる医療機器などの高い安全性を要求される用途へのご検討の際には、弊社までご連絡下さい。

本製品は、厳重な品質管理のもとに製造しておりますが、故障等により、設備への重大な被害、損失の発生が予想される場合、安全対策を施して下さい。

1. 概要

本製品は、MultifunctionI/O-X シリーズ **ADX 85-1M-PCIEX**、**ADX 85-1M-PCI**、**ADX 85-1M-PCIEX-P**、**ADX 85-1M-PCI-P** をトランスフォーマブル・リモート I/O に接続するためのアダプタで、本製品と **ADX 85-1M-PCIEX**、**ADX 85-1M-PCI**、**ADX 85-1M-PCIEX-P**、**ADX 85-1M-PCI-P** が一体となってマスターモジュールを構成します。



2. 基本仕様

寸法(代表値)	:122.1 × 97 × 21.8mm (フロントベゼルより前方の突出部分除く) :112.0 × 80 × 17.0mm (基板のみの寸法)
消費電力	:DC5V/0.5W
周囲温度	:0 ~ 40 (動作時) - 35 ~ 85 (保存時)
湿度	:10 ~ 90%RH(動作時 結露なきこと)
付属品	:ハードウェア仕様書、保証書、中間ユニット、68pin ケーブル
ROHS	:対応

3. インターフェース仕様

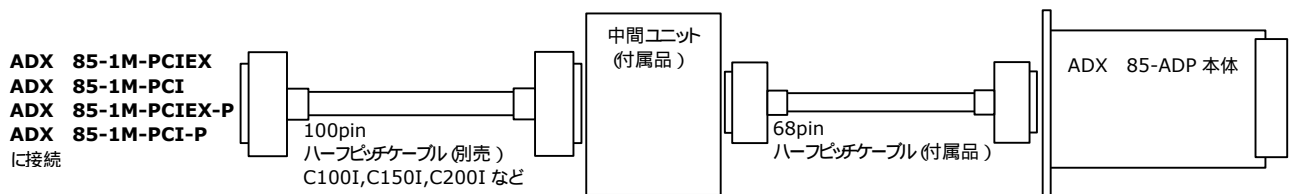
3.1 コネクター一覧

内容	部品番号	コネクター形状
バックプレーン接続I/Oコネクター	CN2	1.27mmピッチ基板連結コネクター
ADX 85-PCIxxx接続コネクター	CN1	68PINハーフピッチケーブル

電源端子台 JP2	
端子番号	内容
1	5V
2	0V

3.2 接続方法

以下のように付属の中間ユニットを経由して接続します。



3.3 デジタル入力のスイッチング

中間ユニットのスイッチにより DI15-0、DI31-16 いずれかのデジタル入力を使用されます。

ディップスイッチ番号	SW1-1
ON	:DI0-15 (をトランスフォーマブル・レポートI/O の16 チャンネルのデジタル入力として使用する)
OFF	:DI16-31 (をトランスフォーマブル・レポートI/O の16 チャンネルのデジタル入力として使用する)

3.4 デジタル出力のスイッチング

中間ユニットのスイッチにより DO15-0、DO31-16 いずれかのデジタル出力を使用されます。

ディップスイッチ番号	SW1-2
ON	:DO0-15 (をトランスフォーマブル・レポートI/O の16 チャンネルのデジタル出力として使用する)
OFF	:DO16-31 (をトランスフォーマブル・レポートI/O の16 チャンネルのデジタル出力として使用する)

3.5 アナログ出力のスイッチング

中間ユニットのスイッチにより AO0,1,2,3、AO0,1,2,4 いずれかのアナログ出力が使用されます。

ディップスイッチ番号	SW1-3
ON	:AO0,1,2,3 (をトランスフォーマブル・レポートI/O の4 チャンネルのアナログ出力として使用する)
OFF	:AO0,1,2,4 (をトランスフォーマブル・レポートI/O の4 チャンネルのアナログ出力として使用する)

3.6 設定

トランスフォーマブル・レポートI/O の規格に合わせるため、必ず以下の設定でお使いください。

アナログ入力	:+5V ユニポーラ
アナログ出力チャンネル4	:+10V ユニポーラ

4. 出荷検査

本製品は、以下の製品出荷試験を全数行っています。
内容は、ファンクションテストです。

5. 注意点 その他

5.1 一般禁止事項

高温、多湿、急激な温度変化（結露）、静電気、腐食性ガス（強酸、強力アルカリを含む）、導電性の粉塵、振動、基板へのストレス、衝撃、過電圧、逆電圧、短絡、出力端子の過負荷や出力同士のショート、紫外線より短い波長の電磁波を大量に浴びせる事、カビ、強電界・強磁界など、電子機器にとって有害な環境での使用を避けて下さい。このような状況下における使用は、保証外、サポート対象外になります。また、システムへの組み込みの際には、十分な検証を行って下さい。

5.2 本仕様書の扱い

< 製品との相違 >

本仕様書は、ご利用者が理解しやすいよう努力しておりますが、万一、本仕様書と製品が異なる場合には、製品を優先させていただきます。また、本仕様書の主観的解釈の可能な箇所についても、同様に、製品を優先とさせていただきます。

< 品質と機能 >

本製品の品質および機能が、ご利用者の使用目的に適合することを保証するものではありません。従って、本製品の選択導入はご利用者の責任でおこなっていただき、本製品の使用や、その結果の直接的または間接的ないかなる損害についても同様とします。従って、システムに組み込む場合、十分な検証を行って下さい。

< バージョンアップ >

ドライバや仕様書のバージョンアップや修正などを、ホームページ、メール、CDROM の配布等の何らかの手法で提供いたします。ただし、弊社の諸事情により迅速な対応がとれない場合もあります。また、これらは、その遂行義務を弊社が負うものではありません。

5.3 長期の保存

本製品を長期保存なさる場合、結露やダンプールから発生する硫化水素ガスなどによって、短期間に腐食する場合があります。これを防ぐには、結露しない環境に保管し、かつ腐食性ガスを遮断できるようにビニールなどでパッケージングして下さい。また、長期保存後は、2～3時間のエージングをなさってから使用して下さい。

5.4 総合信頼性試験等

本製品は、PC や、さらにその上位の装置に組み込まれたり、連動して動作します。このため、温度サイクル、静電破壊などの諸条件に対する能力は、組み込まれる PC や装置全体によって、大きく左右されます。また、使用環境の温度、湿度、温度変化、通風状況、粉塵状況、電磁波状況、振動によっても必要な環境適応能力は異なってきます。ゆえに、これら組み込みシステム上での信頼性を要求される場合には、別途総合試験を行なって、仕様環境に耐えることを確認する必要があります。

5.5 工業所有権、著作権

本製品の使用により、第三者の工業所有権・著作権に関わる問題が生じた場合、弊社の製造、製法に関わるもの以外については、弊社はその責を負いませんのでご了承下さい。また、弊社の許可無しに、回路、プログラマブルデバイス構成データ、ボード上の EEPROM、ドライバソフトウェアに対するリバースエンジニアリングを禁止します。このような結果生じた損害についても、弊社はその責を負いません。

5.6 用途

本製品を輸送機器（自動車、列車、船舶等）、交通信号制御、防災・防犯設備、航空機、宇宙機器、潜水艦、海底中継機器、原子力発電所、軍事機器、人命に直接関わる医療機器などの極めて高い安全性を要求される用途へのご検討の際には、弊社までご連絡下さい。